

社会 学習プリント

() 年 () 組 名前 ()

教科書「社会3・4下」を読んで、取り組もう！

安全なくらしとまちづくり (教科書4～36ページ)

2 災害さいがいからまちを守るために



☆ 教科書20～21ページの写真や絵を見てわかることを () に言葉を入れながら考えよ

- う。
・消防車しょうぼうしゃだけでなく、() や ()、()、
() の車も来ている。

◎ ほかに気づいたことがあれば、書いてみよう！

- ・ -----
- ・ -----
- ・ -----

☆ 教科書21ページの3つのグラフを見てわかることを () に言葉や数字を入れながら考えよう。

- ・ 火事の件数けんがもっとも少なかったのは () 年だ。
- ・ 火事でけがをしたり、なくなったりした人の数は、毎年、() 人いじょう以上いる。
- ・ 火事の原因げんいんは () がもっとも多い。

◎ ほかに気づいたことがあれば、書いてみよう！

- ・ -----
- ・ -----
- ・ -----

☆ 教科書22ページの図を（ ）に言葉を入れながら、文しょうにまとめてみよう。

- ① たおれた人・けがをした人がいたり、火事が起こったりしたら、消防局の指令室しんせいしつに連らくが入ります。連らくは（ ）番です。

【救急きゅうきゅうのばあい】

- ② 指令局は（ ）・消防出張所しょうぼうしゅつちやうじょに連らくを入れる。
③ 消防署しょうぼうしよから（ 車 ）が出勤しゅつどうする。
④ かん者を病院にはこぶ。

【火事のばあい】

- ② 指令局は（ ）・消防出張所や（ ）、（ ）、電力会社、ガス会社に連らくする。
③ 消防署・消防出張所、消防団しょうぼうだんから（ 車 ）が出勤する。
④ 警察署や電力会社、ガス会社の人じんも現場げんばに行き、安全を守る。

☆ 教科書22ページを見て、（ ）に言葉を書こう。
～消防署しょうぼうしよの人がしれいをうけて出勤するまで～

- ① 火事の連らくをうけて、出火場所をかくにんする。
② （ ）から起きる。
③ 走ってじゅんびする。
④ （ ）を着て、（ ）をつける。
⑤ （ ）に乗る。
⑥ 出勤する。

出勤するまでやく__分!

防火服の重さは
_____ kg!



ベッドで仮眠かみんをとっています。

☆ 教科書24～25ページを読んで、（ ）に言葉を書こう。

- ・消ぼうししょうぼうしは出勤がないときには、消火や救助きうじょのための器具きぐの（ ）や、（ ）などをしています。

☆ 教科書26～29ページのような、今までにまちや学校で見たことがあるせつびに○をつけよう。

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| () 消火せん | () 救助ぶくろ |
| () 自動火災ほう知せつび | () 防火せつび |
| () 消火き | () 熱感知 <small>ねつかんち</small> き |
| () けむり感知き | () 消防ポンプおき場 |
| () 防火水そうのひょうしき | |